

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

謹賀新年



いちょう便りをご愛読の皆さん明けましておめでとうございます。

今年もよろしく願い申し上げます。令和5年も年初から新型コロナウイルスの話題に事欠きませんが、残念ながら当院でも昨年11月、12月にクラスターが発生する事態となりました。全職員が一丸となって対応した結果、幸いなことに早期に終息をすることができました。コロナもオミクロン株の新しい型が出てきており、第9波の足音が聞こえてきておりますが、世間のコロナに対する認識が少しずつ、ZERO コロナから WITH コロナへ変わりつつあります。私たちは医療機関として患者さんの安全を守るため、引き続き適切な感染対策を行っていく所存であります。

最近ではコロナや戦争といった悲しいニュースばかりが流れておりますが、サッカーのワールドカップ2022カタール大会で日本代表が同ブロックの強豪国であるスペインとドイツを下し、ベスト16に入ることができたということは皆さまも記憶に新しいと思います。サッカーはチームスポーツであり、森保監督のもと1つになって強豪国を破るという奇跡を起こしました。森保監督はこの度のワールドカップで、それぞれの選手が力を発揮することができる和の力、組織力を大切にすると語っていました。私もそれにあやかり、新年の初週会で「和」のつく熟語を職員に送りました。「和」を大切にすることによって、職員一人一人がそれぞれの強みを発揮し、患者さんやご家族が「ブラボー」と言っていただけのように、精進しなければと思います。

本年もいちょう便りをよろしく願い申し上げます。



医療法人貴和会 理事長 水津信之



merry Christmas



今年も生演奏は大好評

12月22日に今年も『防府病院合同クリスマス会』を開催しました。昨年同様に、ピアニストの荒瀬美保さんとヴァイオリニストの安永めぐみさんをお招きしました。お二方に当院で演奏して頂くのも今年で7回目となりました。

患者さんからは「コロナの影響で心配していたけど、今年も変わらず演奏を聴くことが出来て、元気をもらえた。ありがとうございました。」との声が聞かれました。また、演奏者の荒瀬美保さんも「コロナの影響で、演奏会がキャンセルになってしまうことが多い中で、毎年変わらず演奏する場があり、演奏者としてはとても貴重な場です。」と泣ながらお話頂き、会場もその思いにぐっと涙を誘われました。また来年も笑顔で再会して素敵な音楽が聴けることを楽しみにしています。



もちつき

12月28日に、「もちつき」が開催されました。当院の年末恒例行事であり、スタッフをはじめ、病棟の患者さん、デイケアの患者さんにも参加して頂いています。

今年は天気に恵まれ、晴天の下行う事が出来ました。当院では「だいごら」という脚踏み式の道具と石臼で、もちをつきます。

参加していた患者さんの「よいしょ！よいしょ！」という元気な掛け声のもと、白くきれいなお餅が搗き上がりました。各病棟に飾る鏡餅は、患者さんに丸める体験をしていただきました。通常よりも柔らかく搗いた餅にあんこをまぶした「あんぴん」ときな粉餅は当院ならではの伝統メニューです。患者さんからは、「今年もおいしかったですよ」との感想をいただきました。



編集後記



新年明けましておめでとうございます。相変わらずコロナウイルスが猛威を振るっている今日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いちょうだよりは季節の行事だけでなく新しい連載記事を立ち上げより充実した誌面を目指していきたいと考えています。今年も引き続きいちょうだよりをよろしく願います。